

オーバルネクストETF情報

2011年4月18日号



TEL 03(5641)5777

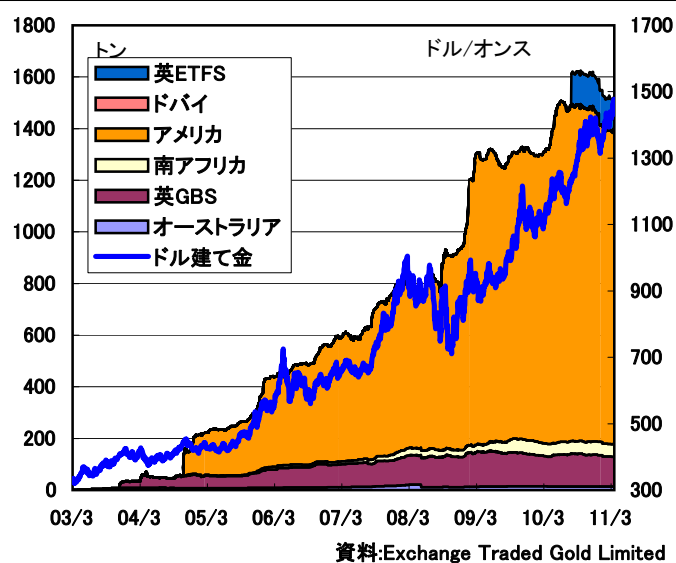
(株) オーバルネクスト
〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町 7-2

弊社ホームページで本レポートを無料公開中
<http://www.ovalnext.co.jp/>

 **Oval Next Corp.**

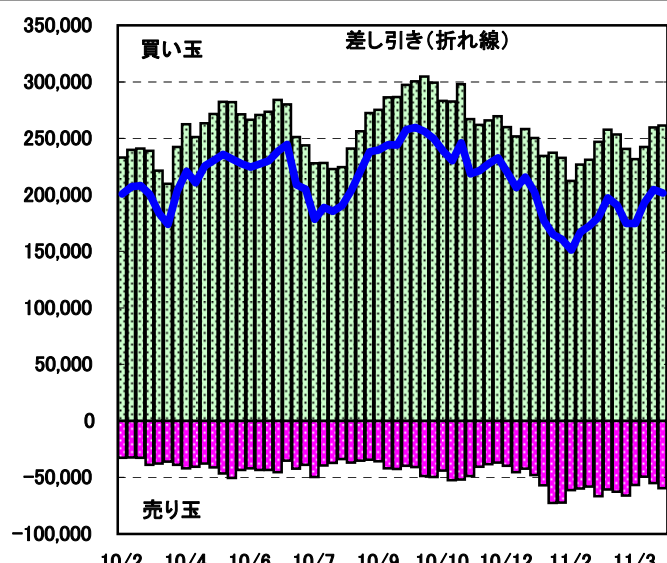
ETF残高は増加、先物買いは縮小

●金ETFの現物保有高



●大口投機家の取組=CFTC・NY金

単位: 枚



■金ETFにまとまった投資資金が流入

米商品先物取引委員会(CFTC)の建玉明細報告によると、4月12日時点のニューヨーク金の大口投機家の買い越しは20万1,745枚となり、前週の20万4,706枚から縮小した。今回は新規買いが1,543枚、新規売りが4,504枚入り、買い越しを2,961枚縮小した。一方、15日のニューヨークの金ETF(上場投信)の現物保有高は前週末比13.95トン増の1231.16トンとなった。金価格はリスク回避の動きを受けて下落する場面も見られたが、インフレ懸念や欧州の債務不安などを受けて反発すると、史上最高値を更新した。

ドル建て現物相場は、2010年12月7日に1430.09ドルまで上昇した。欧州の債務不安に加え、バーナンキ米連邦準備理事会(FRB)議長が量的緩和を拡大する可能性を示唆したことなどが支援要因になった。プッシュ減税の延長合意をきっかけに国債増発懸念が出て長期金利が上昇すると、調整局面を迎えた。その後は欧州の債務不安の再燃などが下支えになると、ドル安などに支援されて約1カ月ぶりの高値1423.32ドルを付けた。ただ年明け後は米景気回復期待や中国の利上げなどを受けて再び調整局面を迎え、1月28日に昨年10月1日以来の安値1308.12ドルを付けた。2月に入ると、エジプトの政情不安や世界的なインフレ懸念を受けて反発し、リビア情勢の緊迫化や原油急騰を受けて3月7日に史上最高値を更新した。その後は日本の原発事故をきっかけに株価が急落し、換金売りに圧迫される場面も見られたが、ユーロ高や原油高などに支援されて史上最高値1474.99ドルを付けた。

ギリシャの債務再編が必要との見方に加え、ムーディーズがアイルランドを格下げし、欧州の債務不安が強まった。また世界的なインフレ懸念の高まりも支援要因になっている。3月の米消費者物価指数(CPI)コア指数が予想以下となり、インフレ懸念は後退したが、金融緩和と継続で将来のインフレリスクは高まっている。一方、中国人民銀行が預金準備率を引き上げており、リスク回避となるのか、インフレ懸念が強まって一段と上昇するかどうかが目先の焦点になりそうだ。今週は3月の米住宅着工件数や米中古住宅販売などの発表があり、住宅市場の見通しを確認したい。

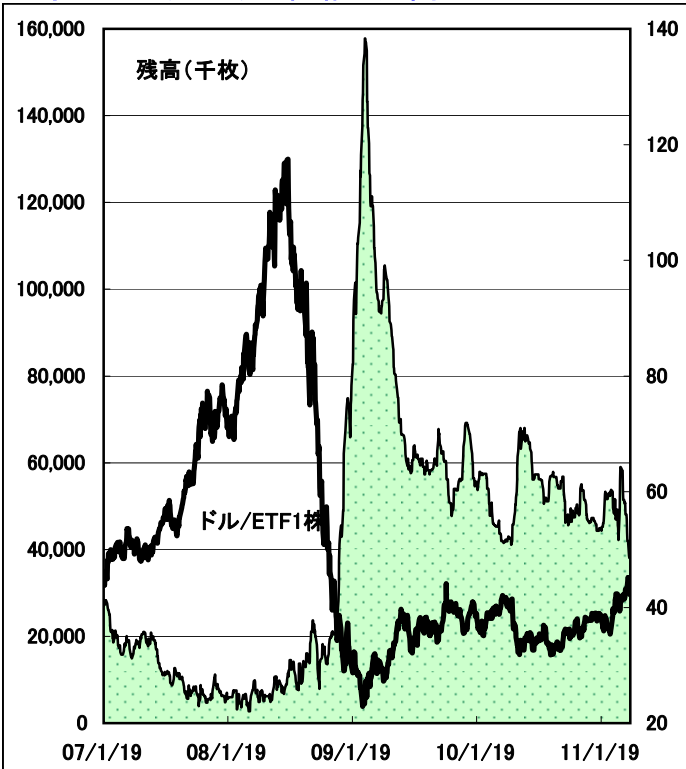
(オーバルネクスト 東海林勇行/4月18日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

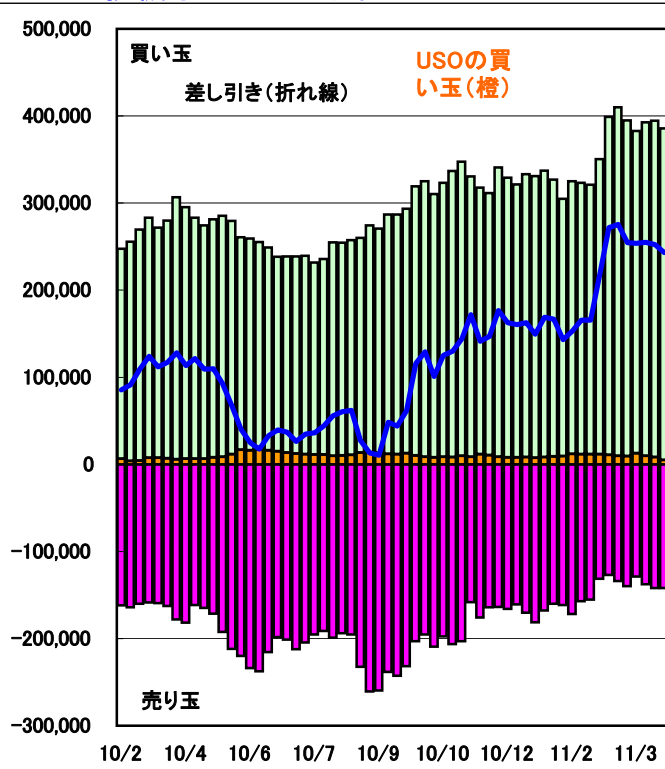
ETF残高減少、先物買いは縮小

●原油ETF(USO)の価格と残高



●大口投機家とUSOの取組

単位:枚



■最近の動向と材料

ニューヨーク証券取引所(NYSE)で取引されている原油ETF(コード:USO)の残高は4月15日時点で3,900万株となり、前週末比300万株減少した。ニューヨーク原油はリビアの停戦観測などを受けて反落したのち、米国の石油製品在庫減少などをきっかけに下げ一服となった。USOが先物市場につないでいる原油の買い玉は15日時点でニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で5,495枚(前週末比1,114枚減)、Financial Futureが2,000枚(同変わらず)、インターコンチネンタル取引所(ICE)で8,000枚(同100枚減)となっている。

米商品先物取引委員会(CFTC)建玉明細報告によると、4月12日時点のニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)の原油の大口投機家の買い玉は38万5,641枚(前週39万4,454枚)、売り玉は14万2,380枚(同14万2,303枚)で24万3,261枚の買い越しとなり、前週の25万2,151枚の買い越しから8,890枚買い越し幅を縮小した。USOの買い玉は大口投機家の1.3%(同2.1%)を占めている。インターコンチネンタル取引所(ICE)のWTI原油の大口投機家の取組は、買い玉が5万5,418枚(同5万6,964枚)、売り玉は2万0,905枚(同2万1,325枚)で3万4,513枚買い越し(同3万5,639枚買い越し)に縮小した。USOの買い玉は大口投機家の14.4%(同14.7%)を占めている。

【原油ETF残高と先物ポジション】

	United States Oil Fund, LP			先物ポジション			
	終値	出来高	残高	NYMEX	Financial Future	ICE	限月
11/4/11	43.64	14,491,688	38,600	5,336	2,000	8,000	11/6
11/4/12	42.30	18,139,733	38,100	5,137	2,000	8,000	11/6
11/4/13	42.75	13,905,487	39,000	5,495	2,000	8,000	11/6
11/4/14	43.28	9,856,542	39,000	5,495	2,000	8,000	11/6
11/4/15	43.71	11,272,333	39,000	5,495	2,000	8,000	11/6

単位:残高は千株

資料:NYSE、USO

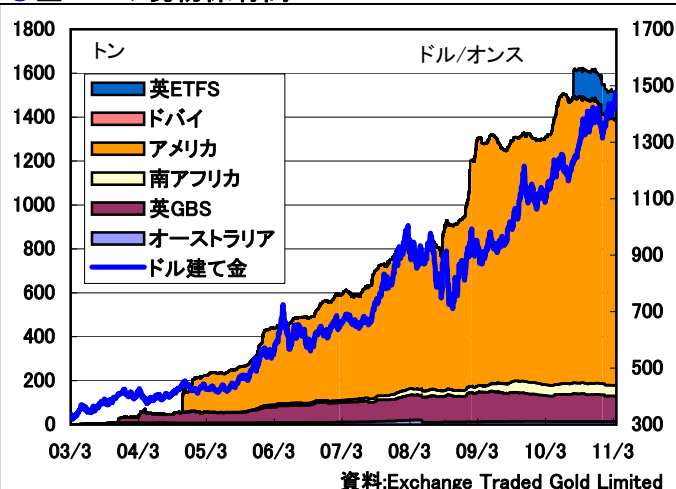
(オーバルネクスト 東海林勇行/4月18日記)

<免責事項>

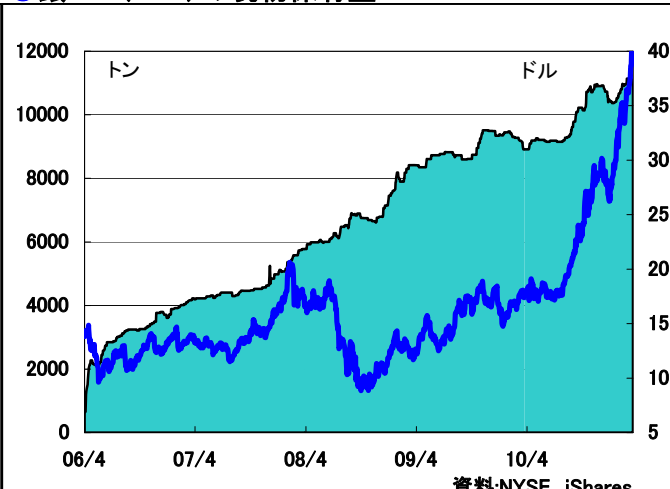
オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

銀ETF残高が急減

●金ETFの現物保有高



●銀ETF(SLV)の現物保有量



■最近の動向と材料

世界13カ国に上場している金ETF(上場投資信託)の現物保有高は、4月13日時点で1506.64トンとなり、前週末比12.52トン減少した。南アで0.36トン増加したが、ニューヨークで4.25トン、英ETFsで8.63トン減少した。ニューヨークではユーロ圏の債務不安などをを受けて7日に11.74トン増加したが、日本の余震や原発事故評価引き上げなどを背景としたリスク回避の動きを受けて売られた。

ニューヨーク証券取引所(NYSE)の銀ETF(コード:SLV)の現物保有量は前週末比273.18トン減の1万0969.71トンとなった。ETFセキュリティーズの銀ETFの現物保有量はロンドン(コード:PHAG)が同1.17トン減の917.52トン、ニューヨーク(コード:SIVR)が同変わらずの591.06トンとなった。リスク回避の動きが出るなか、銀ETFで利益確定の売りが出たもよう。

【金ETF現物保有量詳細】

	豪州	英GBS	英ETFs	南ア	米国	ドバイ	合計	金現物相場
11/04/07	14.21	115.22	123.85	48.51	1217.21	0.15	1519.15	1,458.75
11/04/08	14.21	115.22	123.85	48.51	1217.21	0.15	1519.15	1,474.93
11/04/11	14.21	115.22	123.93	48.51	1217.21	0.15	1519.23	1,462.35
11/04/12	14.21	115.22	115.22	48.87	1216.30	0.15	1509.97	1,453.40
11/04/13	14.21	115.22	115.22	48.87	1212.96	0.15	1506.64	1,456.70

単位:トン、現物相場はドル/オンス

注:他の金ETFはIshare TRUST GOLD(13日現物保有は133.35トン)、米ETFセキュリティーズ(13日27.97トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(8日191.54トン)など。

資料: Exchange Traded Gold Limited

【銀ETF(NYSE:コードSLV)】

	銀ETF価格	出来高	現物保有量
11/04/07	38.73	24,970,781	11,192.8
11/04/08	39.86	43,208,489	11,242.9
11/04/11	39.21	77,957,668	11,242.9
11/04/12	39.09	68,274,843	11,212.5
11/04/13	39.57	40,628,025	10,969.7

単位: 価格はドル/ETF、現物保有量はトン

資料: NYSE, iShares

注:他の銀ETFはETFセキュリティーズ(ロンドン 13日917.52トン、NY 13日591.06トン)、チューリッヒ・カントナル・バンク(8日2,367.94トン)。

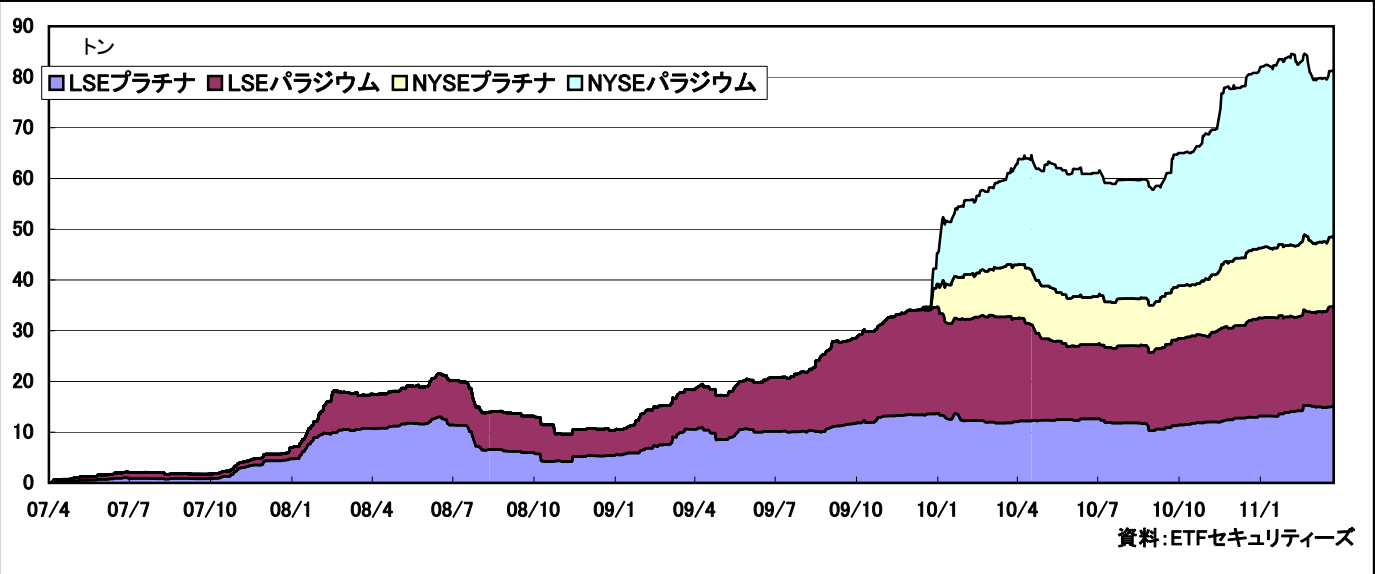
(オーバルネクスト 東海林勇行/4月14日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。

プラチナ・パラジウムETFの現物保有高は増加

●PGMのETF現物保有高



■最近の動向と材料

ロンドン証券取引所(LSE)に上場しているプラチナ・パラジウムのETFの現物保有量(メタルセキュリティーズ分)は13日時点でプラチナが15.02トン、パラジウムが19.66トンとなった。6日からプラチナが0.06トン、パラジウムは0.58トン増加した。日本の震災による部品不足でトヨタが北米・欧州工場の操業を一時停止することなどし、生産減少が見込まれているが、長期的には南アの電力不足などが警戒され、押し目買いが入った。

LSEのプラチナは2008年7月に13.01トンまで増加したのち、自動車販売減少や景気後退による需要減少懸念などを背景に売られて減少した。ただ欧米の金融危機対策などを受けて2008年11月下旬の4.19トンを底にして再び買われた。パラジウムは2008年7月の8.84トンをピークに減少したが、2009年1月後半の4.98トンを底にして再び買われて昨年9月以降に急増した。2010年3月に過去最高21.09トンを記録したのちは景気回復の勢いの衰えなどを受けて減少したが、6月の14.39トンを底にして再び買われた。

一方、ニューヨーク証券取引所(NYSE)のプラチナ・パラジウムETFの現物保有高は13日時点でそれぞれ13.73トン、33.03トンとなった。6日からプラチナは0.31トン、パラジウムは0.77トン増加した。

【ETFセキュリティーズ】

	ロンドン証券取引所(LSE)				NY証券取引所(NYSE)	
	プラチナ	パラジウム	銀	金	プラチナ	パラジウム
11/04/07	14.96	19.55	918.69	132.48	13.43	32.26
11/04/08	14.96	19.74	918.69	133.22	13.73	32.72
11/04/11	15.02	19.71	917.52	133.28	13.73	32.72
11/04/12	15.02	19.71	917.52	133.28	13.73	32.72
11/04/13	15.02	19.66	917.52	134.60	13.73	33.03

単位:トン

注:プラチナ・パラジウムETFは他にスイスのチューリッヒ・カントナル・バンクが販売。8日はそれぞれ11.44トン、13.77トン。

資料:ETFセキュリティーズ

(オーバルネクスト 東海林勇行/4月14日記)

<免責事項>

オーバルネクストは情報の提供のみを目的としています。投資に関する最終決定はご自身の判断で行いますようお願いいたします。また掲載している情報の正確性については万全を期してはおりますが、人為的、機械的その他何らかの理由により誤りがある可能性があり、当社は利用者がこれらの情報を用いて行う判断の一切について責任を負うものではありません。また、当社が提供するすべての情報について、当社の許可なく転用・販売することを固く禁じます。